

(報道発表資料)

2021年11月11日  
東日本電信電話株式会社  
東京事業部

## 災害時のICTを活用したインフラ情報・災害状況等の

### 情報収集・管理を可能とする仕組み・ソリューション等の共同検討について

東日本電信電話株式会社 東京事業部（本社：東京都新宿区、執行役員 東京事業部長：熊谷敏昌、以下「NTT 東日本」）は、杉並区（東京都杉並区、区長：田中 良、以下 杉並区）の協力のもと、NTT 東日本が検討しているICTを活用したインフラ情報・災害状況等の各種情報収集・管理を可能とする仕組み・ソリューション等を通じて、自治体における災害時の課題に対して、効果的な手段・対策を検討・共同検証していくことを目的に、2021年8月20日に協定を締結し、同10月中旬より杉並区によるテスト利用を開始、このたび実証実験を本格スタートしました。

NTT 東日本が通信インフラ企業として保守・保全にて活用しているプラットフォームやICTによる災害時の様々なソリューション等をベースに、杉並区が抱える災害対策関連の課題解決や、災害時に必要とされる情報・機能等を洗い出し、有用なソリューションとして広く社会実装されることを目的に、共同で検討・検証してまいります。

#### 1. 背景と目的

近年、台風の大型化・局地的な豪雨による甚大な水害が増加しており、また、過去より大規模な地震等への懸念が高まっております。そのような情勢の中、災害発生時のより迅速な情報収集と迅速・的確な避難計画策定・避難指示等が求められており、各種インフラの被災情報、雨量や河川の状況、建物・道路等の被災状況を、ネットワークやICT等を活用し一元的に情報収集・管理可能とする仕組みが求められております。

NTT 東日本は杉並区をはじめとした自治体様の協力のもと、こうした現状を踏まえ、NTT 東日本が検討中の各種インフラ情報や被災情報の収集・管理・地図への一括情報表示等を可能とする仕組み、およびカメラやセンサーなどのIoTによる情報収集のためのソリューション等をベースとし、杉並区と共同に必要な情報・機能の洗い出しや実証実験を行うことで、各種改善・ソリューション拡充

等を図るとともに、広く社会に活用されることを目指してまいります。

## 2. 主な共同検討内容と役割

### ■杉並区と NTT 東日本の共同検討内容

- ・災害時のインフラ情報・被災情報等、必要な情報の整理と必要な機能の明確化
- ・NTT 東日本が検討中のプラットフォーム等に必要な機能の検討
- ・その他、関連するソリューションの検討

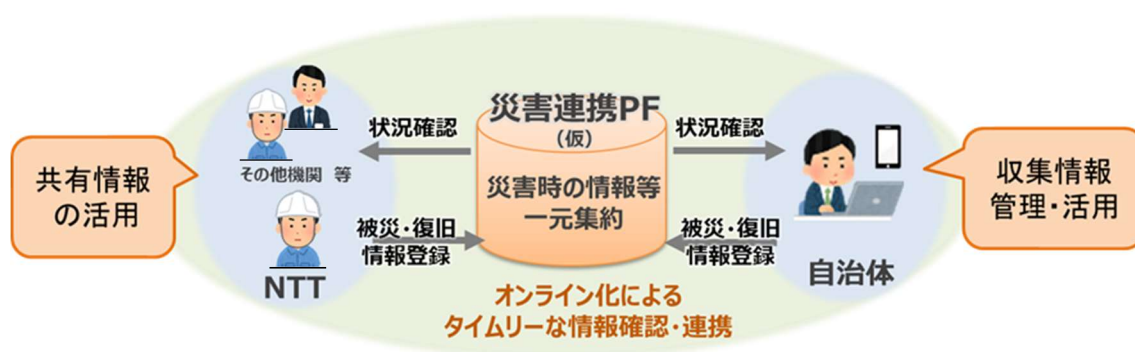
### ■杉並区の役割

- ・模擬訓練等での NTT 東日本が検討中のプラットフォームを利用した課題・不足機能等の明確化
- ・杉並区の防災・災害対策に関する知見等の共有

### ■NTT 東日本の役割

- ・検討中のプラットフォームの機能改善の検討
- ・共同検討に基づく実現方法の具体化
- ・防災・災害対策に資する各種ソリューションの目利きとプラットフォームとの連携に関する検討

### 【災害時の各種情報収集・管理のイメージ】



## 3. 共同検討・実証期間

2022年3月末までを予定

## 4. 今後の展開

NTT 東日本は、通信インフラ企業として保守・保全等で蓄積してきた知見・ノウハウ・仕組み等を活用・発展させることで、様々な防災・災害対策に寄与していくとともに、杉並区地域防災計画の目標達成に向け、ともに協力してまいります。

さらに、杉並区との共同検討を通じて、防災・災害対策において有用な仕組み・ソリューションの検討を進め、各自治体等へ提供していくことで、より安心・安全な社会の実現に貢献してまいります。

本件に関するお問い合わせ先	
■ 杉並区 危機管理室 防災課	Tel 03-3312-2111
■ NTT 東日本 東京事業部 東京北支店	Tel 0800-8005312
本件に関する報道機関からのお問い合わせ先	
■ NTT 東日本 東京事業部 広報担当	Tel 03-3740-7010